

New Wind



7月号

会報始めました！

3月からの新体制について-p4

オンラインでの活動の実態-p7

会長挨拶

世界的なコロナ発生拡大。カンボジアにおいては8/7日時点で感染者268名、死亡者ゼロとされていますが、検査体制が整っていない現地では実態はさらに深刻であると推測されます。21年間続く当会もワークキャンプの中止や対面活動の自粛などまさに存亡の危機です。一方、明るいニュースも。入学式が中止になり、大学に通学したことがない、また現地渡航も無いにもかかわらず、今年はより多くの新入生が入会。なぜでしょうか。意味が分かりません。笑

そんな新たな可能性や志に心躍らせながら、こんな時だからこそ、新会員はもとより皆とも力を合わせ、「イノベーションを起こす機会はないのか」「より現地のニーズや人に寄り添うためにはどうすればよいのか」など、ピンチをチャンスに変えたいと思っています。

、、、しかしそのやり方がわかりません。どうかお力貸してください。

逆境もまた良し。志と諦めぬ先に、必ず希望がある。そう21年間走り続けてきました。まだまだ未熟な私たちではありますが、”苦しむ子どもたちのために、その追い風となる”そ

志だけは揺るぎませんので、これからも引き続き皆様からのご支援・ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

会長 宮瀬英治

代表挨拶

自粛生活は明けたものの、まだ決して油断できない状況が依然として続いておりますが、皆様はどうお過ごしでしょうか。このウイルスが収束することを願いつつ、皆様のご自愛をお祈り致します。

この度は、会報発行に伴い、ご挨拶申し上げます。第23代代表の林瑞月でございます。ご存知の方も多いと思いますが、今年度はコロナウイルスの影響により、渡航は断念いたしました。これは風の会史上、前代未聞のことです。国際協力を行っていくうえで、「顔の見える支援」こそが大切であるにも関わらず、先の見えない現実が今、突きつけられています。しかし、当会員は、こんな時だからこそ、いち早く前を向き、日本でできることに取り組んでおります。今まで目につかなかった新たな支援に取り組むことができ、自分たちの可能性を改めて実感しております。

早いもので残すところ、私たちの代も3か月で引退となります。今後とも風の会の発展、すべての子どもたちの未来に希望を持てる社会にするために、残りの任期も全力を尽くす所存でございます。皆様どうぞこれからも宜しくお願い致します。

23代代表 林瑞月



風の会23代、新たな体制で再スタート!

第23代事業局長の雨倉さくらです。

今回、私からプロジェクト体制の編成についてご報告いたします。**今年の3月、支援体制編成を行いました。**

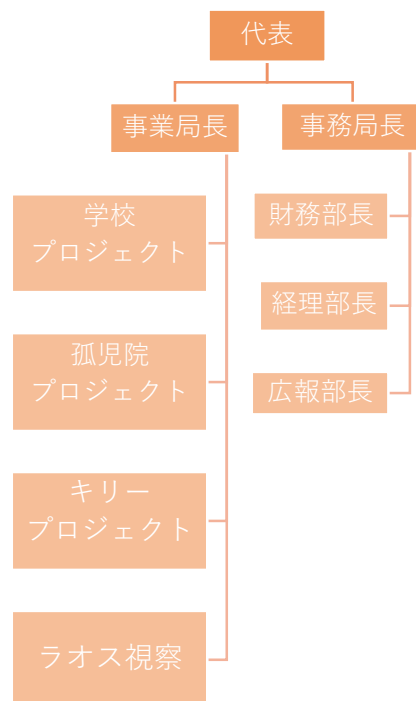
以前は、**4つのプロジェクト**（学校プロジェクト、孤児院プロジェクト、キリープロジェクト、ラオス視察チーム）で活動を行っておりました。学校プロジェクトは当会が建築した、ロムチェック小学校・トゥルコキ中学校・コットム小学校の事後支援や国内への啓発活動(小中高への出張授業)を担当していました。孤児院プロジェクトはオダンバン平和の家に英語教室と理科実験教室運営の支援、キリープロジェクトは2019年から支援を開始した公立学校に衛生面を軸とした支援を行っていました。そしてラオス視察チームは当会初めての試みとなるカンボジア以外の国への支援開始のためのチームです。

しかしながら、「**撤退**」という問題に多くのチームが向き合い、現行の体制では風の会が掲げるビジョンを達成できない恐れがありました。

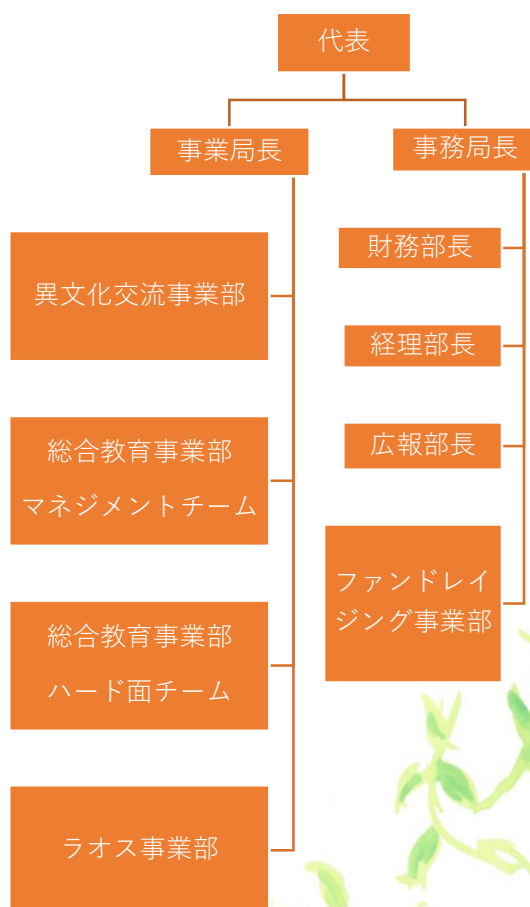
そこで、運営と有志が中心となって、支援する施設で分類した4チーム体制を、物資支援・資金調達などの機能・役割で横断した**5チーム体制**（異文化交流事業部、総合教育事業部マネジメントチーム、ハード面チーム、ラオス事業部、ファンドレイジング事業部）に変更にしました。

新体制移行後すぐに感染症拡大と思うように活動ができない中、現役会員は頑張っております。新体制のチームの様子も当会報に掲載しておりますので是非ご覧ください。

旧体制(2020年3月まで)



新体制(2020年4月以降)



7月活動報告

異文化交流事業部

◎藤井優衣・○金岡百合子・荒木優那
山代雄太郎・内田大誠・大野夏実・大前由紀恵

- ・出張授業に向けた準備
カンボジアに関するクイズを動画にし、近日中にYOUTUBE等のSNSに投稿予定
横浜隼人高等学校とオンライン出張授業も行う予定
- ・夢が世界を変えていくプロジェクト
国境を越えて夢を動画にします
- ・文通プロジェクト
新入生が始めたプロジェクトです！

異文化事業部の、アットホームで意見を言いやすい雰囲気が好きになりました。主に出張授業に携わっていけるのが楽しみです。自分の成し遂げたいことを突き詰めていけたらいいなと思っています。

総合教育事業部 -マネジメントチーム-

◎高堀香菜・○藤井優奈
黒住朋夏・加藤美香・稲垣萌梨

- ・カンボジア孤児院で運営している**英語教室再開**に向けて現地関係者の契約書改定、英訳
- ・**食育セミナーの実施**に向けて提供方法、開催学校等の調査実施
- ・支援先の子供達に届ける**動画企画**実施に向けた詳細詰め

ほとんど100%のコミット率を維持しながら、大きく分けて3つのプロジェクト活動を行いました。すさまじい行動力ではありますが、いまだに企画段階のプロジェクトばかりであるため、来月は実際に行動に移すことができるように邁進していきます！

総合教育事業部 -ハード面チーム-

◎古賀大勢・○井上太壱・バンヴィルジェイムズ和
佐久間玲弥・市岡大輝・堀米力暉・三浦紘花
桂美優・奥村祐海

- ・風会に新入生がきた！
ハード面支援は現地を知ることが重要！そこで、最新の支援先写真や渡航した時の写真をまとめ、会内にも共有した。
- ・コロナの中でも、**文房具支援をする形を模索**。輸送手段や資金調達について徹底調査した。
- ・新事業考案中。。。

コロナで現地を見れない中でのハード面支援の可能性を探っています。SNSの力を活かして、現地とのコミュニケーションによる新しい何かが始まりそうです！？
(来月新事業発表します。みなさんお楽しみに！)

7月活動報告

ラオス事業部

◎安田藍・○田嶋勇氣・田村咲
太田みのり・國木康洋・小宮山理奈

- ・クラウドファンディングのリターン内容を決める
 - ・PCM手法をラオス事業部内で共有
 - ・情報収集報告書完成
 - ・しおり言語部分作成
 - ・コロナに関する資料作成
- 現地に渡航するための情報収集や資金調達方法について話し合いました！

情報収集報告書本編に加え、コロナに関する情報を載せた資料を作成中です。8月からは時間がたくさん取れるので、ヒアリング項目を終わらし、しおりを進めて、プロジェクト立案を自分たちで完成します。

ファンドレイジング事業部

◎加来日向・○初鹿未空・安喜史
巖本憲熙・黒田真帆・山内優杜
小池春都

- ・第2回他団体（学生団体向け）交流会に向けた準備
8月22日に実施予定
他団体とのコネクションづくり
現状の打開策の検討
- ・物販事業ガイドラインの作成
今までの形態の見直しによる
更なる売上の向上

先月行った交流会の反省をしっかりと活かして、2回目はもっと充実した交流会ができそうです！オンライン活動の今だからこそ交流の輪を広げていけるチャンスだと考えて前向きに取り組んでいきたいです！

JWC(JapanWorkCamp)がスタート!!

「カンボジアに行けない夏休みに何をするのか」この夏、私たち風の会が行うことはJWCです！（7/12~9/12）現地に行けない期間に会の組織としての発展を目指し、実行力と知識と客観的視野を身に付けます。会員は5つのグループに分かれ、これまでにない試みを行っていきます！ぜひ今後にご期待ください！

JWC5つの企画

- ①在日カンボジア人交流企画
- ②OBOGファミリーデー
- ③他団体との交流
- ④カンボジア・ラオスマップ
- ⑤オンラインで子供と繋がろう

オンライン活動の実態に迫る!

当会は、3月26日から現在までオンライン活動が続けております。活動時間も**週に2回と今まで通りに実施**しており、**事業部ごとのミーティングと全体でのミーティングをバランスよく開催**し、有意義な活動時間を送っております。会員とはもうしばらく会っていませんが、会えないからこそ、あたりまえに過ごしていた何気ない時間が、どれだけありがたいことなのかを実感しています。それと同時に、人と人とのつながりの大切さを感じています。直接顔が見えないからこそ、言葉の偉大さや相手を思いやる気持ちを今まで以上に大切に、活動を行っております。

オンラインでの活動では、ミュートにするのが基本で、みんなの反応がわかりづらく、伝わっているのか不安になることもあります。しかし、オンラインでの活動ルールを作り、みんなビデオをONにして表情で伝えてくれたり、チャットでmtgを盛り上げてくれるようになりました！早く対面で会えるようになりたいです。

運営メンバーの声

オンライン上での春新歓

例年行っている春新歓ですが、今年は**オンライン上で新入生を募集**するという初の試みでした。

zoomでの説明会は合計で30名ほどの新入生が参加してくれて、会員とコミュニケーションをとる時間も設け、大成功だったと思います。



現在は、**11名の新入生**が活動に参加してくれています。1年生ならではの視点で会に新しい風を吹かせてくれています。1年生のこれからの活躍をぜひ楽しみにしていただければと思います！

オンライン新歓で風の会に魅力を感じ、仮入会しました。まだ大学に通うことが出来ず、友達もなかなか作れない状況にある新入生にとって風の会で先輩方や同級生と関われることはとても嬉しいです。新入生でも意見を言いやすく、団体の一員として仕事を任せられるのでいつも活動を楽しみにしています。

会報始めました！

風の会としては新たな試みである、会報の作成を始めました。会の情報発信の1つのツールとして、日ごろから支援いただいている皆様に、月単位の活動内容を知っていただきたいと考えました。オンラインではネット上で見ることができ、オフラインでは紙媒体で配布できる会報を、今後幅広く活用していきたいと考えています。

7月の
掲示板

サイトを新しくしました！

WEBサイトが新しくなりました。風の会は22代でロゴを一新し、会のイメージ改革に取り組んでまいりました。今回、新しくなったWEBサイトは写真を多く使い、シンプルでトレンド感のあるデザインとなりました。今後、会報はこちらのWEBサイトに載せていく予定なので、楽しみにしていただければと思います。

支援会員制度のお知らせ

風の会23代は、偉大な先輩方の並々ならぬ思いを踏襲し、皆様方の多大なるお力添えのもと、継続してカンボジアへの教育支援を行っています。この度は、大学時代に風の会に情熱を持って活動してきたOBOGの皆様方に、支援会員として風の会の活動へのご支援とご協力をお願いしたく存じ上げます。

【名称】特定非営利活動法人
国際協力NGOの目的及び事業
に関する支援会員

【年度会費】1口5000円

ご興味頂けた場合は、HPの問い合わせよりご連絡いただければ、詳細をお送りいたします。

ご協力の程、よろしくお願いいたします。